

会社概要 (平成27年2月28日現在)

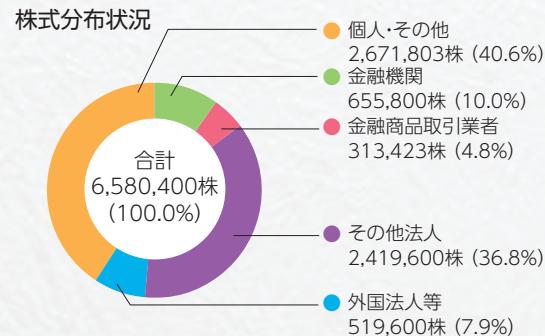
社名	株式会社 薬王堂	売上高	57,596 百万円
所在地	岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割242番地1	店舗数	182 店舗
代表者	代表取締役社長 西郷辰弘	従業員	社員 499 名、臨時社員 1,293 名 (8 時間換算)
創業	昭和 53 年 4 月	事業内容	ドラッグストアチェーンの経営ならびに 調剤薬局経営
設立	平成 3 年 6 月		
資本金	10 億 8,066 万円		

役員 (平成27年5月27日現在)

代表取締役社長	西郷 辰弘	取締役総務部長	古川 孝	常勤監査役	滝谷 岩夫
取締役副社長	須藤 勇治	取締役財務部長	小笠原康浩	監査役(非常勤)	下河原 勝
専務取締役	西郷喜代子	取締役(非常勤)	南館 伸和	監査役(非常勤)	鎌田 英樹

株式情報 (平成27年2月28日現在)

発行可能株式総数	20,400,000株
発行済株式の総数	6,580,400株
株主数	2,739名



大株主

株主名	持株数(株)	所有比率(%)
株式会社TKコーポレーション	2,372,000	36.05
薬王堂従業員持株会	288,400	4.38
西郷 辰弘	244,000	3.71
西郷 喜代子	244,000	3.71
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	183,800	2.79
内藤 征吾	158,200	2.40
伊藤 昭	134,000	2.04
株式会社SBI証券	133,200	2.02
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	100,000	1.52
村松 輝子	74,200	1.13

● 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から毎年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
利益配当金受領株主確定日	毎年2月末日
	その他必要がある場合はあらかじめ公告し 基準日を定めます。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社

【ご注意】 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話番号 0120-232-711 (通話料無料)
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告が できないときは、日本経済新聞に掲載します。

株式会社薬王堂 <http://www.yakuodo.co.jp>



# 第34期 報告書

平成26年3月1日  
↓  
平成27年2月28日

## CONTENTS

株主の皆様へ/トップメッセージ	p1
財務ハイライト	p1
部門別概況	p3
当社PB商品のご案内	p3
店舗ネットワーク	p5
財務諸表	p7
薬王堂1年間の活動	p9
会社概要・株式情報	裏表紙



地域の皆様の暮らしを  
さらに便利に、より豊かに。

株式会社薬王堂

証券コード: No.3385

## 株主の皆様へ



代表取締役社長  
西郷辰弘

平素より当社事業へのご支援とご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第34期（平成26年3月1日～平成27年2月28日）の経営成績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

17年ぶりに消費税が増税されるなど厳しい経営環境の中、計画以上の売上、利益を達成することができました。

また、当社株式は、平成26年10月1日をもって、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社は、今後も皆様方のご期待にお応えすべく、業容の拡大と企業価値の向上を目指してまいり所存でございますので、引き続き変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成27年5月

## トップメッセージ

**Q1** 当期の営業概況および、業績などについてお聞かせください。

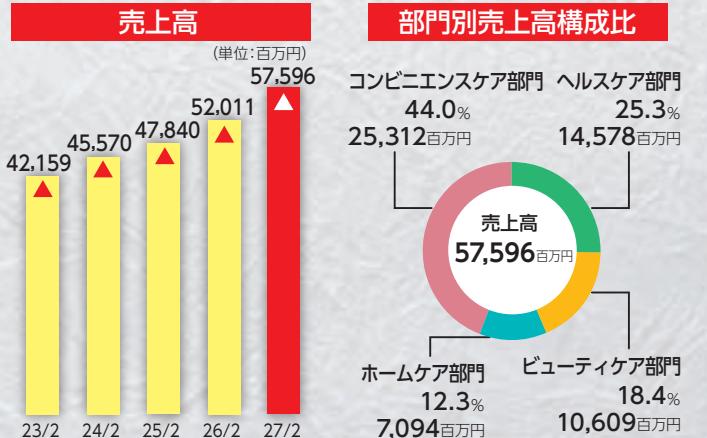
**A1** 厳しい経営環境が続く中、販売力の強化と新規出店を推進しました。

当社の営業基盤であります東北地方においては、経済政策の効果や復興需要を背景に景気が回復していくことが期待されるものの、小売各社の出店競争や価格競争に加え、人手不足や建築資材の高騰などにより、厳しい経営環境が続いています。

このような状況の中、当社は、販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、ドラッグストアを岩手県に6店舗、青森県に2店舗、秋田県に2店舗、宮城県に5店舗、山形県に6店舗の合計21店舗を新規出店いたしました。また、岩手県と山形県のドラッグストア2店舗を退店し、当事業年度末の店舗数は182店舗となりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は前期比10.7%増、営業利益は前期比12.8%増、経常利益は前期比13.5%増、当期純利益は閉店費用などを計上し前期比微増となりました。

## 財務ハイライト



※当社は平成24年6月1日付で、連結子会社であった有限会社薬王堂販売を吸収合併したことにより、平成25年2月期第2四半期より連結財務諸表を作成していません。このため平成25年2月期以降は非連結財務データとなっております。

**Q2** ドミナント戦略による出店に注力されていますが、その進捗はいかがですか？

**A2** 計画通り今期200店舗を達成する見込みです。

消費税率引き上げ後の反動が一巡し、全般的な景気は回復基調で推移するものと期待されますが、多様化する企業間競争に加え、人手不足や建築資材の高騰などの不安定要素を抱え、当社を取り巻く経営環境は厳しさが続くものと思われます。

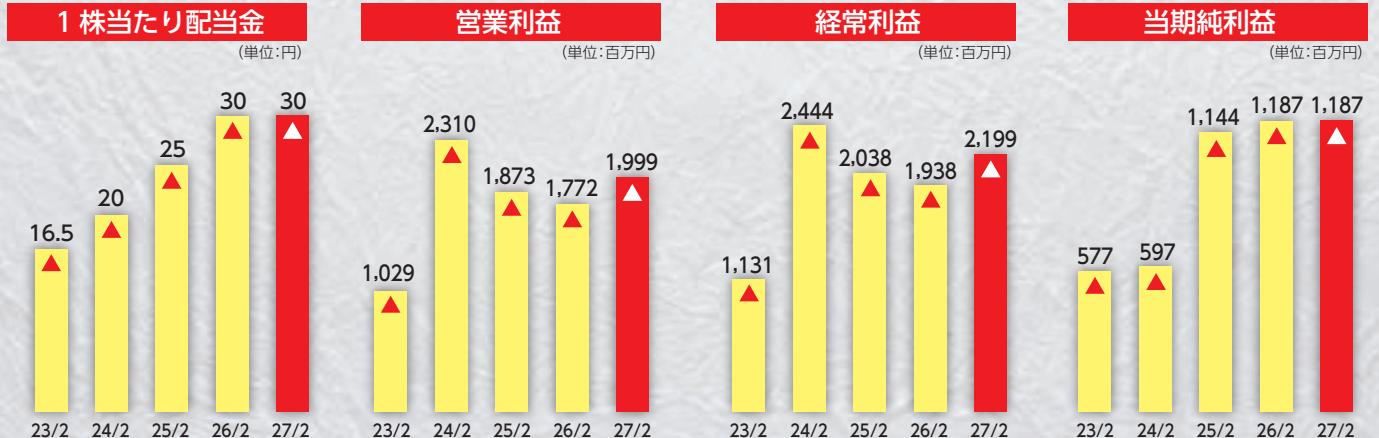
このような中、当社は日常生活に密着した品揃えの充実と低価格商品の販売強化を図りながら、「小商圏バラエティ型コンビニエンス・ドラッグストア」として東北エリアのドミナント出店を進め、平成28年2月期は新規に20店舗を出店し中期経営計画の目標である200店舗を達成する見込みです。

**Q3** 利益還元策など、株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

**A3** 東証一部変更への記念配当5円を加え、期末配当を30円とさせていただきます。

当社は、将来の事業展開の促進と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。内部留保資金につきましては、収益性の一層の向上を図るため、店舗の新設および既存店の改装に伴う設備投資資金として有効に活用してまいります。

こうした基本方針をふまえた上で、当期の1株当たりの期末配当金は、普通配当25円に東京証券取引所第一部指定の記念配当5円を加えた30円とし、株主の皆様からのご支援に感謝の意を示させていただきました。



●当社は平成26年8月1日付で、普通株式1株につき、2株の株式分割を行なっています。  
●平成26年2月期以前のデータは、遡及修正した数値を記載しております。

## 部門別概況

販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加により、ベビーおむつ、日用品、ペット用品、食品では日配、冷蔵等が伸長致しました。

### ヘルスケア部門

医薬品は、健康食品や感冒薬などが伸張いたしました。衛生用品では介護用紙おむつなどが伸張し、ベビー用品では紙おむつなどが伸張いたしました。調剤も堅調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同期比で5.8%増加し、145億7千8百万円となりました。

売上高 (単位:百万円)



### ビューティケア部門

化粧品は、セルフ化粧品や男性化粧品などが伸張し、トイレットリーではオーラルケア、ヘアケアなどが伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比で7.5%増加し、106億9百万円となりました。

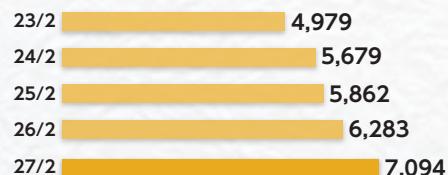
売上高 (単位:百万円)



### ホームケア部門

日用品は、衣料用洗剤、家庭紙や台所用品などが伸張し、衣料品では肌着や履物などが伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比で12.9%増加し、70億9千4百万円となりました。

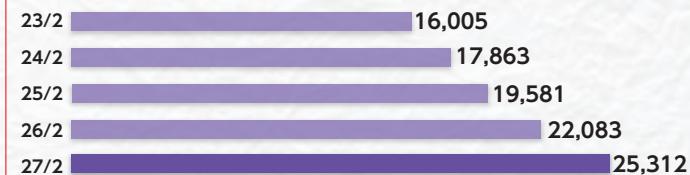
売上高 (単位:百万円)



### コンビニエンスケア部門

食品は、菓子、飲料、日配品などが伸張し、酒類では発泡酒、ビールなどが伸張いたしました。バラエティ部門は、ペット関連商品などが伸張いたしました。その結果、売上高は前年同期比で14.6%増加し、253億1千2百万円となりました。

売上高 (単位:百万円)



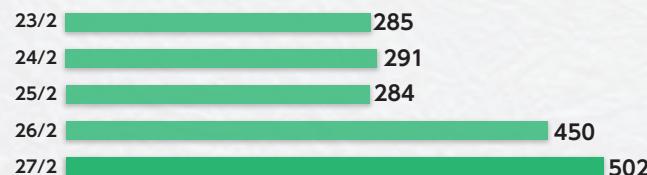
## 当社PB商品のご案内

より近くて便利なお店として、ホームケア部門とヘルスケア部門を中心に品揃えを強化しております。

### ヘルスケア部門



アイテム数 (単位:品目)



### ビューティケア部門



アイテム数 (単位:品目)



### ホームケア部門



アイテム数 (単位:品目)



### コンビニエンスケア部門



アイテム数 (単位:品目)



# 店舗ネットワーク

私たちは、常に「お客様に喜んで戴ける店を作ろう」をモットーに  
お客様の身近な存在としていつでも気軽に相談できるようフレンドリーサービスを徹底しております。

新規  
出店

21 店舗出店

- H26年 3月 14日 宮城県 登米米山店
- 3月 26日 宮城県 登米南方店
- H26年 4月 4日 宮城県 大崎田尻店
- 4月 11日 山形県 山形白鷹店
- 4月 18日 秋田県 秋田六郷店
- H26年 6月 11日 宮城県 仙台泉根白石店
- 6月 18日 岩手県 山田大沢店
- H26年 7月 4日 山形県 鶴岡羽黒店
- 7月 9日 岩手県 北上常盤台店
- 7月 25日 宮城県 岩沼SC店
- H26年 9月 12日 岩手県 岩手九戸店
- 9月 19日 青森県 八戸ニュータウン店
- 9月 19日 青森県 青森六戸店
- H26年 10月 3日 山形県 山形真室川店
- 10月 8日 山形県 山形中山店
- 10月 10日 岩手県 矢巾SC店
- 10月 31日 山形県 長井十日町店
- H26年 11月 7日 秋田県 横手大雄店
- 11月 19日 山形県 山形朝日店
- 11月 28日 岩手県 盛岡浜民店
- H26年 12月 24日 岩手県 高田滝の里店

182 店舗  
(平成27年2月末現在)

	店舗数	出店	退店
● 青森県	21	2	0
● 秋田県	21	2	0
● 岩手県	84	6	1
● 宮城県	44	5	0
● 山形県	12	6	1
<b>合計</b>	<b>182</b>	<b>21</b>	<b>2</b>

※平成26年10月高田滝の里店、11月山形馬見ヶ崎店を退店しております。

店舗数 (単位:店舗) ■ 青森県 ■ 秋田県 ■ 岩手県 ■ 宮城県 ■ 山形県

23/2	18	17	64	27	3
24/2	18	17	64	28	3
25/2	18	17	71	35	4
26/2	19	19	79	39	7
27/2	21	21	84	44	12

## 青森県21店舗

- 八戸新井田店
- 八戸長根店
- 八戸尻内店
- 八戸類家店
- 八戸田向店
- 十和田東店
- 十和田元町店
- 弘前早稲田店
- 弘前安原店
- 弘前若葉店
- 黒石富士見店
- つがる柏店
- 五所川原新宮店
- 青森南部町店
- 青森五戸店
- 青森階上店
- 青森野辺地店
- 青森七戸店
- おいらせモール店
- 八戸ニュータウン店
- 青森六戸店

## 秋田県21店舗

- 秋田茨島店
- 秋田土崎店
- 秋田外旭川店
- 横手店
- 秋田十文字店
- 横手平鹿店
- 横手増田店
- 横手赤坂店
- 大曲四ツ屋店
- 大曲飯田店
- 大曲福田店
- 大館店
- 男鹿店
- 能代落合店
- フレスポ能代店
- 湯沢店
- 湯沢稲川店
- 秋田井川店
- 秋田羽後店
- 秋田六郷店
- 横手大雄店

## 山形県12店舗

- 村山店
- 東根店
- 尾花沢店
- 山形高島店
- 山形河北店
- 山形最上店
- 山形白鷹店
- 鶴岡羽黒店
- 山形真室川店
- 山形中山店
- 長井十日町店
- 山形朝日店

## 岩手県84店舗

- 盛岡都南店
- 盛岡本宮店
- 盛岡三ツ割店
- 盛岡太田店
- 盛岡名須川店
- 盛岡青山店
- 盛岡みたけ店
- 盛岡厨川店
- 盛岡緑が丘店
- 盛岡山王店
- 盛岡向中野店
- 薬王堂100円ショップ
- 盛岡津志田店
- 盛岡飯岡店
- 盛岡中野店
- 花巻南店
- 花巻小舟渡店
- 花巻公園店
- 花巻不動店
- 花巻石鳥谷店
- 花巻東和店
- 北上黒沢尻店
- 北上江釣子店
- 北上SP店
- 北上村崎野店
- 北上和賀店
- 水沢慶徳店
- 水沢桜屋敷店
- 江刺店
- ジーズ水沢店
- 奥州胆沢店
- 盛岡前沢店
- 水沢町屋敷店
- 江刺愛宕店
- 一関三関店
- 一関山目店
- 岩手川崎店
- 一関花泉店
- 一関東山店
- 一関藤沢店
- 一関千蔵店
- 一関大東店
- 遠野店
- 宮古千徳店
- 宮古小山田店
- 宮古宮町店
- 宮古西町店
- 宮古磯鶏店
- 高田滝の里店
- 高田米崎店
- 釜石店
- 釜石鶴住居店
- 釜石鈴子店
- 釜石小佐野店
- 久慈店
- 久慈SC店
- セリア久慈店
- 久慈川崎店
- 岩手野田店
- 大船渡店
- 大船渡盛店
- 大船渡茶屋前店
- 岩手西根店
- 八幡平店
- 二戸店
- 岩手鶴飼店
- 岩手大釜店
- 岩手牧野林店
- 岩手矢巾店
- 岩手紫波店
- 葉王堂薬局西徳田店
- 岩手沼宮内店
- 岩手葛巻店
- 岩手岩泉店
- 岩手山田店
- 岩手一戸店
- 岩手洋野店
- 岩手軽米店
- 岩手大槌店
- 山田大沢店
- 北上常盤台店
- 岩手九戸店
- 矢巾SC店
- 盛岡浜民店

## 宮城県44店舗

- 古川城西店
- 古川竹ノ内店
- 宮城岩出山店
- 宮城鹿島台店
- 古川稲葉店
- 大崎鳴子店
- 古川休塚店
- 石巻末広店
- 石巻湊店
- 石巻蛇田店
- 気仙沼中前店
- 気仙沼階上店
- 気仙沼本吉店
- 気仙沼松川前店
- 宮城築館店
- 栗原志波姫店
- 栗原栗駒店
- 栗原一迫店
- 栗原若柳店
- 宮城金成店
- 宮城佐沼店
- 登米加賀野店
- 登米豊里店
- 登米中田店
- 角田店
- 宮城小牛田店
- 宮城桶谷店
- 宮城中新店
- 宮城加美店
- 宮城丸森店
- 宮城村田店
- 宮城柴田店
- 宮城川崎店
- 宮城亘理店
- 宮城大和田
- 宮城大郷店
- 宮城大富店
- 宮城松島店
- 宮城志津川店
- 登米米山店
- 登米南方店
- 大崎田尻店
- 仙台泉根白石店
- 岩沼SC店



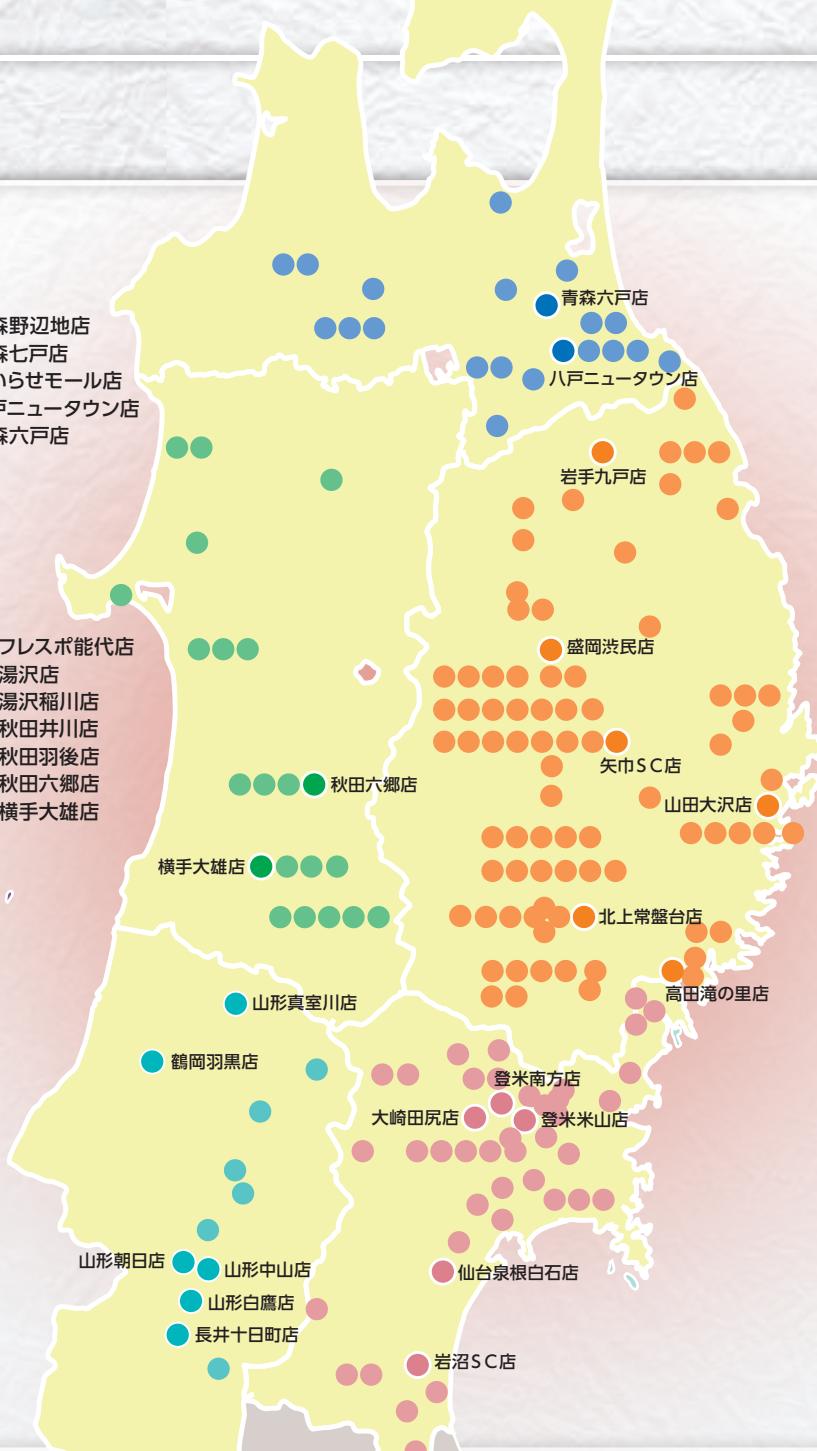
青森六戸店



矢巾SC店



盛岡浜民店



# 財務諸表

## 貸借対照表 (要旨)

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成 26 年 2 月 28 日現在	平成 27 年 2 月 28 日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>9,091</b>	<b>10,447</b>
現金及び預金	421	565
売掛金	166	179
商品	7,495	8,725
貯蔵品	5	4
繰延税金資産	198	250
その他	803	721
貸倒引当金	△ 0	△ 0
<b>固定資産</b>	<b>12,658</b>	<b>14,421</b>
有形固定資産	8,809	10,345
建物及び構築物	7,239	8,580
機械及び装置	40	57
工具、器具及び備品	546	674
土地	686	686
リース資産	48	28
建設仮勘定	249	317
無形固定資産	228	196
投資その他の資産	3,621	3,880
投資有価証券	9	10
敷金及び保証金	2,675	2,794
繰延税金資産	589	698
その他	347	379
貸倒引当金	—	△ 2
<b>資産合計</b>	<b>21,749</b>	<b>24,868</b>

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成 26 年 2 月 28 日現在	平成 27 年 2 月 28 日現在
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>9,052</b>	<b>10,437</b>
買掛金	5,775	6,647
短期借入金	500	—
1年内返済予定の長期借入金	1,277	1,541
リース債務	27	19
未払金	698	1,208
未払法人税等	331	536
賞与引当金	271	310
店舗閉鎖損失引当金	—	91
ポイント引当金	20	24
その他	149	57
<b>固定負債</b>	<b>2,972</b>	<b>3,714</b>
長期借入金	2,161	2,762
リース債務	25	12
退職給付引当金	110	117
資産除去債務	482	564
その他	192	258
<b>負債合計</b>	<b>12,024</b>	<b>14,152</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>9,724</b>	<b>10,714</b>
資本金	1,080	1,080
資本剰余金	1,331	1,331
利益剰余金	7,313	8,303
自己株式	△ 0	△ 0
評価・換算差額等	0	1
その他有価証券評価差額金	0	1
<b>純資産合計</b>	<b>9,725</b>	<b>10,716</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>21,749</b>	<b>24,868</b>

## 損益計算書 (要旨)

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成 25 年 3 月 1 日から 平成 26 年 2 月 28 日まで	平成 26 年 3 月 1 日から 平成 27 年 2 月 28 日まで
<b>売上高</b>	<b>52,011</b>	<b>57,596</b>
売上原価	40,003	44,412
売上総利益	12,008	13,183
販売費及び一般管理費	10,235	11,184
<b>営業利益</b>	<b>1,772</b>	<b>1,999</b>
営業外収益	233	241
営業外費用	67	41
<b>経常利益</b>	<b>1,938</b>	<b>2,199</b>
特別利益	46	43
特別損失	64	340
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,920</b>	<b>1,902</b>
法人税、住民税及び事業税	768	876
法人税等調整額	△ 35	△ 161
<b>当期純利益</b>	<b>1,187</b>	<b>1,187</b>

(単位：百万円)

## キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

科 目	前事業年度	当事業年度
	平成 25 年 3 月 1 日から 平成 26 年 2 月 28 日まで	平成 26 年 3 月 1 日から 平成 27 年 2 月 28 日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,667</b>	<b>3,058</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 2,924</b>	<b>△ 3,052</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>678</b>	<b>137</b>
現金及び現金同等物の増減額 (減少:△)	△ 578	144
現金及び現金同等物の期首残高	999	421
現金及び現金同等物の期末残高	421	565

(単位：百万円)

## POINT《当事業年度末の資産、負債および純資産の状況》

### 資産

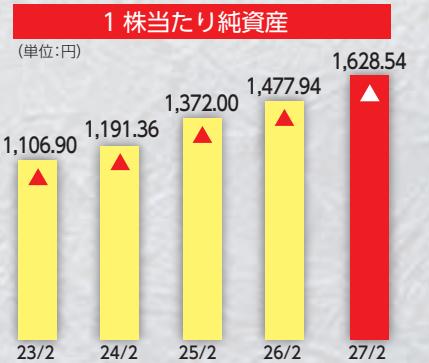
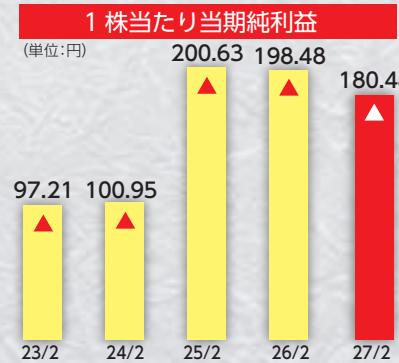
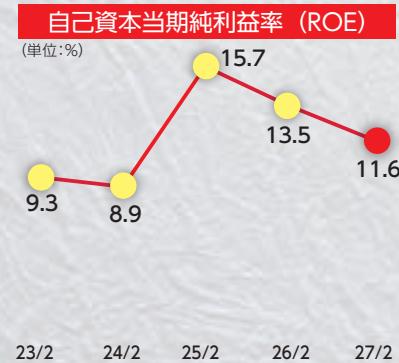
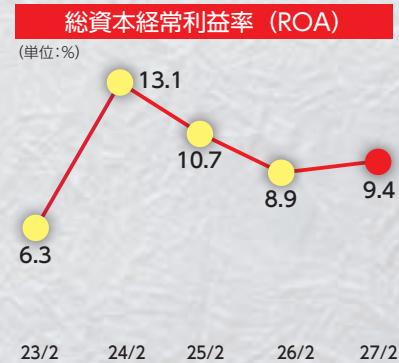
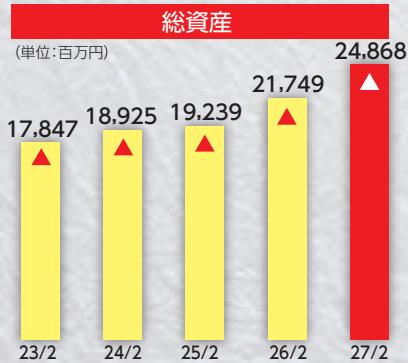
- 「流動資産」は104億4千7百万円となり、前事業年度末に比べ13億5千5百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規出店などに伴う商品の増加が12億3千万円あったことがあげられます。
- 「固定資産」は144億2千1百万円となり、前事業年度末に比べ17億6千3百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規出店に伴う建物などの有形固定資産の増加が15億3千5百万円あったことがあげられます。

### 負債

- 「流動負債」は104億3千7百万円となり、前事業年度末に比べ13億8千5百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、買掛金が8億7千1百万円増加したことや未払金が5億9百万円増加したことがあげられます。
- 「固定負債」は37億1千4百万円となり、前事業年度末に比べ7億4千2百万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、新規借入れにより長期借入金が6億円増加したことがあげられます。

### 純資産

- 「純資産合計」は107億1千6百万円となり、前事業年度末に比べ9億9千万円の増加となりました。主な増加要因といたしましては、利益剰余金の増加が9億8千9百万円あったことがあげられます。



●平成24年1月4日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。  
●平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。  
●平成26年2月期以前のデータは、選及修正した数値を記載しております。

# 薬王堂1年間の活動



地域や社会、お客さまの笑顔と健康のために  
当社が取り組んできたさまざまな活動をご紹介します。

## ▼ 健康と元気をプレゼンテーション

薬王堂ハートフルトーク  
「アグネス・チャンさんトークショー」を開催



7月15日、盛岡市のアイーナホールで第12回「薬王堂ハートフルトーク」を開催しました。

過去最多となった2,040通の応募総数の中から、抽選で選ばれた451名の皆さまにご参加いただき、「みんな地球に生きる人」の講演ではアグネス・チャンさんの体験による素敵なお話でハートフルトークは、大盛況のうちに終えることができました。



当社主催のヘルス&ビューティーセミナー  
「おでかけ女史」を開催

10月7日、盛岡市のアイーナホールにおいて「おでかけ女史～キレイになってワクワクおでかけ！～」を開催。400名を超えるお客さまにご来場いただきました。

セミナーでは、実演を交えた「若見せのヘアメイクテクニック」と「エイジングケア」についてご紹介し、多くのお客さまに美容の知識をご提供しました。



第12回市民健康公開講座「からだに愛情を」を開催（11月11日）



市民健康公開講座には、過去最多の2,000名を超えるご応募をいただき、1,344名のお客さまにご来場いただきました。

講座では、岩手医科大学の岩動ちず子医師による「尿トラブルの種類やその対処方法」の講演や、沢田亜矢子さんの「いつも笑顔で生きていますか？」の講演では軽快なトークが展開されました。

## ▼ 支えあう社会づくりを目指して



震災遺児の進学のための、  
売上の一部を「みちのく未来基金」へ寄付

6月2日～7月13日の期間を通じて、薬王堂の全店舗で「みちのく未来へキャンペーン」を実施しました。期間中に、花王、カルビー、カゴメ、ロート製薬、エバラ食品様の対象商品をお買い上げいただいた売上金の一部を「公益財団法人みちのく未来基金」へ寄付する企画です。10月2日薬王堂本部にて、贈呈式を開催し、「公益財団法人みちのく未来基金」の長沼代表理事に目録を手渡しました。今回の寄付金額は1,427,958円でした。  
当社では、今後も引き続き、震災遺児の学業を支援してまいります。

奨学金事業指定寄附金として「みちのく未来基金」へ寄付

7月25日、奨学金事業指定寄附金としてお客さまからお預かりした募金、252,218円を「公益財団法人みちのく未来基金」に寄付しました。  
募金活動にご協力いただきました皆さまには、心よりお礼申し上げます。

「24時間テレビ 37- 愛は地球を救う」の  
募金活動を実施しました



9月10日、「24時間テレビ-愛は地球を救う」で、当社がお客さまからお預かりした総額935,945円の募金を、テレビ岩手を通じて募金しました。

当社は、今後も24時間テレビの募金活動を継続してまいります。

## ▼ 地域社会の未来のために

「J-OB フットボールクリニック」を開催

10月13日、盛岡南公園球技場で、当社が応援するグルージャ盛岡の選手によるサッカー教室を開催しました。

当日は、サプライズゲストで登場した元日本代表の本田泰人さんと、前園真聖さんによる熱心な指導やサイン会ほか、協力企業様からのプレゼント配付などが行われました。



丸大食品との共同企画「親子お料理教室」を開催

本年2月14日に一関会場、2月21日に盛岡会場において、丸大食品様と当社の共同企画による「親子お料理教室」を開催しました。

両会場ともお招きした10組20名様に、自ら作ったピザやサラダなどのお料理を召し上がっていただくなど、美味しさを満喫していただいたイベントとなりました。

